

本 田 生 育 調 査

南加賀農林総合事務所
(6月18日現在)

1 生育調査

早中生別	区	草 丈					㎡当たり茎数					株当たり茎数					葉 令					調査場所	移植日	栽植密度	
		本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比			株/㎡	株/坪
ゆめみづほ	1	54.2	47.4	114	42.3	128	658	670	98	542	121	35.7	36.4	98	31.3	114	10.1	9.9	102	9.9	102	川北町橋	5/2	18.4	60.8
平 均		49.5	43.5	114	40.2	123	560	589	95	512	109	32.5	34.3	95	30.0	108	10.0	10.2	98	10.0	100				
コシヒカリ	1	51.7	49.7	104	44.1	117	537	603	89	501	107	35.3	39.7	89	29.5	120	10.6	10.5	101	9.9	107	能美市秋常町	5/7	15.2	50.2
	2	51.2	45.1	114	41.8	123	321	298	108	455	71	18.2	16.9	108	25.8	71	9.8	10.1	97	9.4	105	川北町下先出	5/8	17.6	58.2
	3	49.5	47.5	104	—	—	408	375	109	—	—	22.9	22.6	101	—	—	9.9	10.1	98	—	—	能美市大長野町		17.7	58.4
平 均		49.1	45.1	109.3	42.5	116	448	450	103	483	92	26.8	27.0	102.8	27.5	97	9.8	10.2	95.8	9.6	101				
ひやくまん穀	1	52.7	43.4	122	39.4	134	469	446	105	412	114	25.8	24.5	105	23.7	109	9.5	9.5	100	9.0	106	小松市白江町	5/7	18.2	60.1
平 均		52.7	43.4	122.0	39.4	134.0	469	446	105	412	114	25.8	24.5	105.0	23.7	109.0	9.5	9.5	100.0	9.0	106.0				

V溝コシ	39.3	26.3	149			450	350	129																小松市小島町
V溝ひやくまん穀	36.4	26.3	138			315	335	94																小松市大島町

2 生育概要

- ・草丈：ゆめみづほが平年比123%、コシヒカリが平年比116%、ひやくまん穀は近年比134%といずれの品種も平年より長い。
- ・茎数：㎡当たり茎数は、ゆめみづほが平年比109%、コシヒカリが平年比92%と平年並み、ひやくまん穀は近年比114%と近年よりやや多い。
- ・葉齢展開から見た生育の遅速は、ゆめみづほで平年並み、コシヒカリで平年より2日程度早く、ひやくまん穀で平年並みとなった。

〈管内状況〉

- ・分けつの発生状況は、ほ場によりパラツキが多いものの、ゆめみづほ、コシヒカリ、ひやくまん穀ともに平年並み～やや多くなっている。

3 病害虫発生状況

- ・一部でニカメイチュウの食害の散見されている。

4 今後の管理

- ・中干しを継続する。
- ・溝切りを実施し、中干し効果を高めるとともに、水管理の効率化に繋げる。
- ・ケイ酸質資材を施用する。
- ・分施体系のほ場では、適期に穂肥を施用する。
- ・ゆめみづほは、6/25以降飽水管理を行う。